

連結レバレッジ比率の構成に関する事項（2023年3月期末）

（単位：百万円、％）

項番（国際様式（LR1）の該当番号）	項目	当四半期末 2023年3月末	前四半期末 2022年12月末
1	連結貸借対照表における総資産の額	7,305,698	-
2	連結レバレッジ比率の範囲又は持株レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額（△）	-	-
3	リスク移転の認識に係る要件を充足しない証券化エクスポージャーに係る調整	-	-
4	中央銀行預け金に係る除外による調整（△）	1,161,366	-
5	顧客資産のうち、連結貸借対照表に計上されている金額（△）		
6	有価証券の売買を約定日基準により会計処理している場合における調整項目	-	-
7	キャッシュ・プーリング契約に基づく資金の移動に係る調整項目	-	-
8	デリバティブ取引等に関する調整額	△ 10,710	-
8a	デリバティブ取引等に関する額	19,424	-
8b	デリバティブ取引等に関連する資産の額（△）	30,135	-
9	レポ取引等に関する調整額	1,360	-
9a	レポ取引等に関する額	1,360	-
9b	レポ取引等に関する額（△）	-	-
10	オフ・バランス取引に関する額	105,862	-
11	Tier 1 資本に係る調整項目の額（貸倒引当金）（△）	12,242	-
12	その他の調整項目	△ 47,174	-
12a	Tier 1 資本に係る調整項目の額（貸倒引当金以外）（△）	15,177	-
12b	支払承諾見返勘定の額（△）	28,226	-
12c	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額（相殺した額に相当する部分に限る。）	-	-
12d	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額（△）	3,770	-
12e	連結レバレッジ比率の範囲又は持株レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額（連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。）	-	-
13	総エクスポージャーの額	6,181,427	-

（注） 「国際様式（LR1）の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により令和元年十二月十五日に公表された「Consolidated framework . DIS80 Leverage ratio」と題する文書の表LR1 に記載された番号を指します。

（注） 規制改正により様式変更となった為、前四半期末については【別紙1】にて開示致します。

項番 (国際様式 (LR2) の該当番号)	項目	当四半期末 2023年3月末	前四半期末 2022年12月末
オン・バランス資産の額 (1)			
1	個別項目調整前のオン・バランス資産の額	6,085,970	-
2	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額 (相殺した額に相当する部分に限る。)	-	-
3	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額 (△)	3,770	-
4	レポ取引等により受領した証券の計上額 (△)	-	-
5	Tier 1 資本に係る調整項目の額 (貸倒引当金) (△)	12,242	-
6	Tier 1 資本に係る調整項目の額 (貸倒引当金以外) (△)	15,177	-
7	オン・バランス資産の額 (イ)	6,054,779	-
デリバティブ取引等に関する額 (2)			
8	デリバティブ取引等に関するRC の額に1.4 を乗じた額	6,950	-
9	デリバティブ取引等に関するPFE の額に1.4 を乗じた額	12,473	-
10	間接清算参加者に適格中央清算機関の債務履行を保証していない場合に零とした中央清算機関向けエクスポージャーの額 (△)	-	-
11	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	-	-
12	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額 (△)	-	-
13	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	19,424	-
レポ取引等に関する額 (3)			
14	レポ取引等に関する資産の額	-	-
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額 (△)	-	-
16	レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	1,360	-
17	代理取引のエクスポージャーの額		
18	レポ取引等に関する額 (ハ)	1,360	-
オフ・バランス取引に関する額 (4)			
19	オフ・バランス取引の想定元本の額	386,989	-
20	オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額 (△)	281,126	-
22	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	105,862	-
連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 (5)			
23	資本の額 (ホ)	411,902	-
24	総エクスポージャーの額 ((イ) + (ロ) + (ハ) + (ニ)) (ヘ)	6,181,427	-
25	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 ((ホ) / (ヘ))	6.66	-
26	適用する所要連結レバレッジ比率又は所要持株レバレッジ比率	3.00	-
27	適用する所要連結レバレッジ・バッファー比率又は所要持株レバレッジ・バッファー比率	0.00	-

日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 (6)			
	総エクスポージャーの額 (ヘ)	6,181,427	-
	日本銀行に対する預け金の額	1,161,366	-
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (ヘ')	7,342,794	-
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 ((ホ) / (ヘ'))	5.60	-
平均値の開示 (7)			
28	レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る平均値 ((ト) + (チ))	-	-
	レポ取引等に関する資産の額に係る平均値 (ト)	-	-
	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る平均値 (△) (チ)	-	-
29	レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る四半期末の値 ((リ) + (ヌ))	-	-
	14 レポ取引等に関する資産の額に係る四半期末の値 (リ)	-	-
	15 レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る四半期末の値 (△) (ヌ)	-	-
30	総エクスポージャーの額 (レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る平均値を使用し、 日本銀行に対する預け金を算入しない場合) (ル)	6,181,427	-
30a	総エクスポージャーの額 (レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る平均値を使用し、 日本銀行に対する預け金を算入する場合) (ヲ)	7,342,794	-
31	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 (レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る平均値を使用し、 日本銀行に対する預け金を算入しない場合) ((ホ) / (ル))	6.66	-
31a	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 (レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る平均値を使用し、 日本銀行に対する預け金を算入する場合) ((ホ) / (ヲ))	5.60	-

(注) 「国際様式 (LR2) の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により令和元年十二月十五日に公表された「Consolidated framework . DIS80 Leverage ratio」と題する文書の表LR2 に記載された番号を指します。

(注) 規制改正により様式変更となった為、前四半期末については【別紙1】にて開示致します。

前四半期の連結レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因 (該当差異がある場合に限る。) 連結レバレッジ比率は前四半期比0.54%上昇しました。主に「その他有価証券評価差額金」の増加により資本の額が289億円増加したことが要因であります。

単体レバレッジ比率の構成に関する事項（2023年3月期末）

（単位：百万円、％）

項番（国際様式（LR1）の該当番号）	項目	当四半期末 2023年3月末	前四半期末 2022年12月末
1	貸借対照表における総資産の額	7,281,966	-
3	リスク移転の認識に係る要件を充足しない証券化エクスポージャーに係る調整	-	-
4	中央銀行預け金に係る除外による調整（△）	1,161,366	-
5	顧客資産のうち、貸借対照表に計上されている金額（△）		
6	有価証券の売買を約定日基準により会計処理している場合における調整項目	-	-
7	キャッシュ・プーリング契約に基づく資金の移動に係る調整項目	-	-
8	デリバティブ取引等に関する調整額	△ 10,710	-
8a	デリバティブ取引等に関する額	19,424	-
8b	デリバティブ取引等に関連する資産の額（△）	30,135	-
9	レポ取引等に関する調整額	1,360	-
9a	レポ取引等に関する額	1,360	-
9b	レポ取引等に関する額（△）	-	-
10	オフ・バランス取引に関する額	103,990	-
11	Tier 1 資本に係る調整項目の額（貸倒引当金）（△）	13,145	-
12	その他の調整項目	△ 38,734	-
12a	Tier 1 資本に係る調整項目の額（貸倒引当金以外）（△）	6,737	-
12b	支払承諾見返勘定の額（△）	28,226	-
12c	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額（相殺した額に相当する部分に限る。）	-	-
12d	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額（△）	3,770	-
13	総エクスポージャーの額	6,163,360	-

（注） 「国際様式（LR1）の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により令和元年十二月十五日に公表された「Consolidated framework . DIS80 Leverage ratio」と題する文書の表LR1 に記載された番号を指します。

（注） 規制改正により様式変更となった為、前四半期末については【別紙2】にて開示致します。

項番 (国際 様式 (LR2) の該当番 号)	項目	当四半期末 2023年3月末	前四半期末 2022年12月末
オン・バランス資産の額 (1)			
1	個別項目調整前のオン・バランス資産の額	6,062,237	-
2	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額 (相殺した額に相当する部分に限る。)	-	-
3	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額 (△)	3,770	-
4	レポ取引等により受領した証券の計上額 (△)	-	-
5	Tier 1 資本に係る調整項目の額 (貸倒引当金) (△)	13,145	-
6	Tier 1 資本に係る調整項目の額 (貸倒引当金以外) (△)	6,737	-
7	オン・バランス資産の額 (イ)	6,038,584	-
デリバティブ取引等に関する額 (2)			
8	デリバティブ取引等に関するRC の額に1.4 を乗じた額	6,950	-
9	デリバティブ取引等に関するPFE の額に1.4 を乗じた額	12,473	-
10	間接清算参加者に適格中央清算機関の債務履行を保証していない場合に零とした中央清算機関向けエクスポージャーの額 (△)	-	-
11	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	-	-
12	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額 (△)	-	-
13	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	19,424	-
レポ取引等に関する額 (3)			
14	レポ取引等に関する資産の額	-	-
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額 (△)	-	-
16	レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	1,360	-
17	代理取引のエクスポージャーの額		
18	レポ取引等に関する額 (ハ)	1,360	-
オフ・バランス取引に関する額 (4)			
19	オフ・バランス取引の想定元本の額	368,295	-
20	オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額 (△)	264,304	-
22	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	103,990	-
単体レバレッジ比率 (5)			
23	資本の額 (ホ)	398,562	-
24	総エクスポージャーの額 ((イ) + (ロ) + (ハ) + (ニ)) (ヘ)	6,163,360	-
25	単体レバレッジ比率 ((ホ) / (ヘ))	6.46	-
26	適用する所要単体レバレッジ比率	3.00	-
27	適用する所要単体レバレッジ・バッファ率		

日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 (6)			
	総エクスポージャーの額 (へ)	6,163,360	-
	日本銀行に対する預け金の額	1,161,366	-
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (へ')	7,324,727	-
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 ((ホ) / (へ'))	5.44	-

平均値の開示 (7)

28	レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値 ((ト) + (チ))	-	-
	レポ取引等に関する資産の額に係る平均値 (ト)	-	-
	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る平均値 (△) (チ)	-	-
29	レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る四半期末の値 ((リ) + (ヌ))	-	-
	14 レポ取引等に関する資産の額に係る四半期末の値 (リ)	-	-
	15 レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る四半期末の値 (△) (ヌ)	-	-
30	総エクスポージャーの額 (レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、 日本銀行に対する預け金を算入しない場合) (ル)	6,163,360	-
30a	総エクスポージャーの額 (レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、 日本銀行に対する預け金を算入する場合) (ヲ)	7,324,727	-
31	単体レバレッジ比率 (レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、 日本銀行に対する預け金を算入しない場合) ((ホ) / (ル))	6.46	-
31a	単体レバレッジ比率 (レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、 日本銀行に対する預け金を算入する場合) ((ホ) / (ヲ))	5.44	-

(注) 「国際様式 (LR2) の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により令和元年十二月十五日に公表された「Consolidated framework . DIS80 Leverage ratio」と題する文書の表LR2 に記載された番号を指します。

(注) 規制改正により様式変更となった為、前四半期末については【別紙2】にて開示致します。

前四半期の単体レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因 (該当差異がある場合に限る。)
単体レバレッジ比率は前四半期比0.54%上昇しました。主に「その他有価証券評価差額金」の増加により資本の額が290億円増加したことが要因であります。

連結レバレッジ比率の構成に関する事項（2023年3月期末）
（旧様式による前四半期末の開示）

（単位：百万円、％）

国際様式 （表2） の該当番号	国際様式 （表1） の該当番号	項 目	当期末 2023年3月末	前期末 2022年12月末
オン・バランス資産の額				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額		6,033,770
1a	1	連結貸借対照表における総資産の額		6,120,549
1b	2	連結レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額（△）		-
1c	7	連結レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額（連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。）		-
1d	3	連結貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額（△）		86,778
2	7	Tier1 資本に係る調整項目の額（△）		29,601
3		オン・バランス資産の額（イ）		6,004,169
デリバティブ取引等に関する額				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額		-
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額		49,883
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額		-
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額		13,035
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額		8,793
6		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額		-
		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額		-
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額（△）		-
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額（△）		-
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額		-
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額（△）		-
11	4	デリバティブ取引等に関する額（ロ）		71,712
レポ取引等に関する額				
12		レポ取引等に関する資産の額		-
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額（△）		-
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額		746
15		代理取引のエクスポージャーの額		-
16	5	レポ取引等に関する額（ハ）		746
オフ・バランス取引に関する額				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額		1,031,476
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額（△）		857,117
19	6	オフ・バランス取引に関する額（ニ）		174,359
連結レバレッジ比率				
20		資本の額（ホ）		382,946
21	8	総エクスポージャーの額（（イ） + （ロ） + （ハ） + （ニ））（ヘ）		6,250,987
22		連結レバレッジ比率（（ホ） / （ヘ））		6.12
日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率				
		総エクスポージャーの額（ヘ）		6,250,987
		日本銀行に対する預け金の額		894,572
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額（ヘ´）		7,145,559
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率（（ホ） / （ヘ´））		5.35

（注） 「国際様式の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により平成26年1月12日に公表されたレバレッジ比率の枠組みと開示要件と題する文書の表1及び表2に記載された番号を指します。

単体レバレッジ比率の構成に関する事項（2023年3月期末）
（旧様式による前四半期末の開示）

（単位：百万円、％）

国際様式 （表2） の該当番号	国際様式 （表1） の該当番号	項 目	当期末 2023年3月末	前期末 2022年12月末
オン・バランス資産の額				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額		6,013,022
	1a	貸借対照表における総資産の額		6,099,800
	1b	貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額（△）		86,778
2	7	Tier1 資本に係る調整項目の額（△）		24,642
3		オン・バランス資産の額（イ）		5,988,379
デリバティブ取引等に関する額				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額		-
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額		49,883
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額		-
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額		13,035
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額		8,793
6		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額		-
		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額		-
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額（△）		-
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額（△）		-
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額		-
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額（△）		-
11	4	デリバティブ取引等に関する額（ロ）		71,712
レボ取引等に関する額				
12		レボ取引等に関する資産の額		-
13		レボ取引等に関する資産の額から控除した額（△）		-
14		レボ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額		746
15		代理取引のエクスポージャーの額		-
16	5	レボ取引等に関する額（ハ）		746
オフ・バランス取引に関する額				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額		1,024,477
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額（△）		850,822
19	6	オフ・バランス取引に関する額（ニ）		173,654
単体レバレッジ比率				
20		資本の額（ホ）		369,548
21	8	総エクスポージャーの額（イ） + （ロ） + （ハ） + （ニ）（ヘ）		6,234,493
22		単体レバレッジ比率（ホ） / （ヘ）		5.92
日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率				
		総エクスポージャーの額（ヘ）		6,234,493
		日本銀行に対する預け金の額		894,572
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額（ヘ [〃] ）		7,129,065
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率（ホ） / （ヘ [〃] ）		5.18

（注） 「国際様式の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により平成26年1月12日に公表されたレバレッジ比率の枠組みと開示要件と題する文書の表1及び表2に記載された番号を指します。